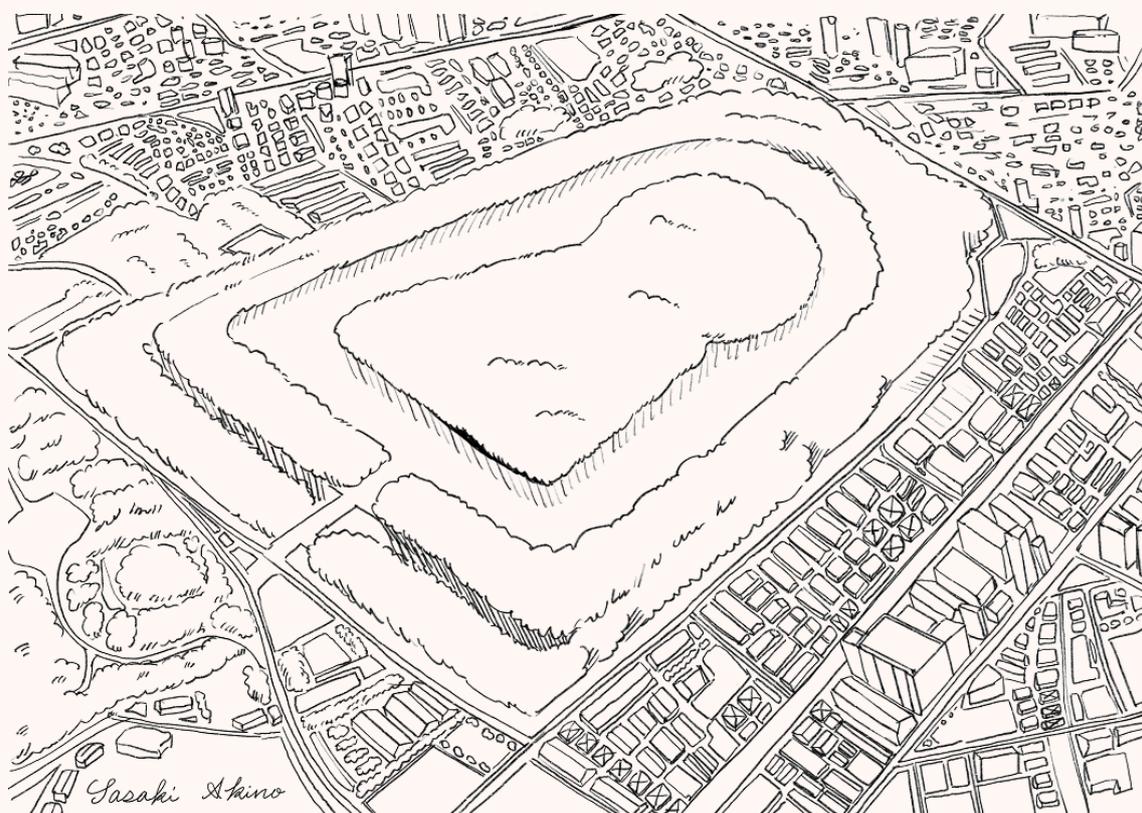


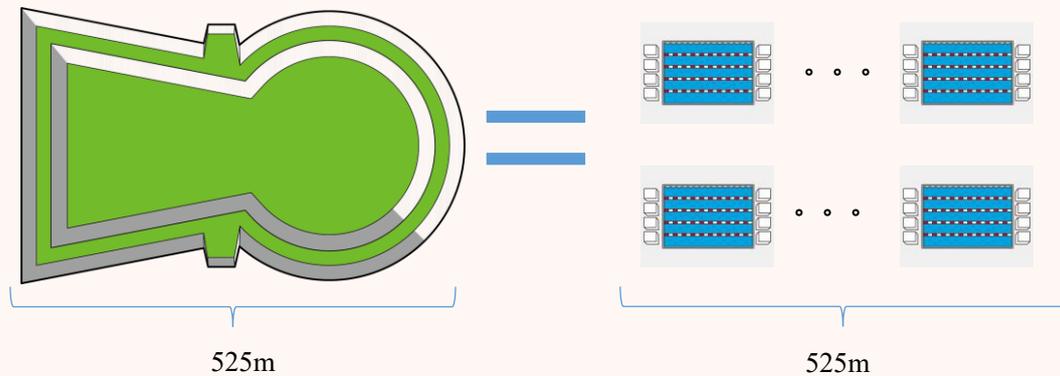
これ何だ？ ^{なん} —その2—



(Drawn by Akino SASAKI)

「これ何だ？ ^{なん} —その1—」で、古墳^{こふん}の説明^{せつめい}をしました。古墳^{こふん}は、何^{なん}でしたか？
だれのお墓^{はか}でしたか？ いつつ^{はじ}くられ始めましたか？ どこでつくられましたか？
わす^{わす}れてしまった人^{ひと}は、もう一度^{いちど}読んでみてください。

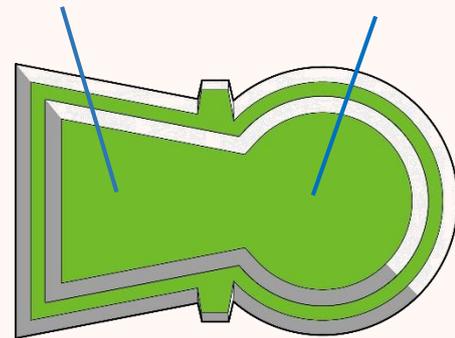
いま^{いま}から、古墳^{こふん}の大きさ^{おお}について、かんが^{かんが}えてみましょう。日本^{にほん}で一番^{いちばん}大きな古墳^{こふん}
はどれぐらいの大きさ^{おお}だと思いますか？ 525mもあります※。525mとは、どれ
ぐらいの長さ^{なが}でしょうか？ 学校^{がっこう}の 25m プール 21個^こと同じ長さ^{なが}です。とても長
いです。



日本で一番大きな古墳は、大仙古墳です。大阪府堺市にあります。5世紀(401～500年)の中ごろに作られました。

古墳には前と後ろがあります。絵を見てください。四角い部分がありますね。それが前で、「方墳」と言います。反対側の丸い部分が後ろで、「円墳」と言います。前が方墳で後ろが円墳なので、この形を「前方後円墳」と言います。

まえ ほうふん ち 後ろ えんふん てん
前=方墳(地) 後ろ=円墳(天)



ぜんほうこうえんふん
前方後円墳

大仙古墳は、前方後円墳の形をしています。四角の形は地、つまり、土地を表しているとされています。そして、円の形は天、つまり、空を表しているそうです。そのように考えると、覚えやすいでしょう。



だいせんこふんのようなおほきな
ぜんぽうこうえんふん、ならけん、おおさかふ
にたくさんあります。むかし、なら
けんのことをやまと、おおさかふ
をかわちとよんでいました。その
あたりのばしょに大きな

ぜんぽうこうえんふんがたくさんある理由は、このちいきのこうぞく、つよちからも
ためです。

※だいせんこふんながについて、ほかいけん

(564字)

(2021.11 Written by Wakiko FUTAKUCHI)

<さんこうしりょう 参考資料>

- ・「くにづくりへのあゆみ」『しょうがくしゃかい 6上』きょういくしゅつぱん 教育出版
- ・「ちゅうぶでんりょく」ウェブサイト「にほんのピラミッド!? こふんなに 古墳って何?」

<https://www.chuden.co.jp/kids/denkipaper/2018/745/issue01.html>

(2022.3.7 ウェブサイトかくにん 確認)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この

作品さくひんを利用りようする場合は、ほ「たどくのひろば」をしゅつてん出典としてしめ示してください。

例れい 出典しゅつてん: 「たどくのひろば」 (<https://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.